



平成 29 年度信州の木活用モデル地域支援事業を募集します

地域が主体となって里山の間伐材等の森林資源を活用する先進的な取組を支援するため、信州の木活用モデル地域支援事業の対象となる取組を以下のとおり募集します。

1 補助の対象となる事業

地域が主体となり、里山の森林資源を木質バイオマスや商店街等の木質化、道の駅等での販売などに活用する先進的なモデルとなる事業

2 事業の対象となる方

市町村、一部事務組合、財産区、地方開発事業団、公共的団体、林業者等が組織する団体、NPO法人、その他別に定める「みんなで支える森林づくり地域会議」から推薦された者

3 事業の実施期間

補助金交付決定日から平成 30 年 3 月末日まで

4 補助対象となる経費

技術者給、賃金、謝金、旅費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、備品・資機材購入費、原材料費

5 補助率及び補助限度額

補助率は、補助対象経費の 10 分の 10 以内です。

また、1 件あたりの補助金額の上限を 250 万円とします。

6 応募期間

平成 29 年 3 月 16 日(木)～平成 29 年 5 月 10 日(水)(必着)

7 応募先

事業主体の所在地を管轄する地方事務所(4 月 1 日以降は地域振興局)林務課へ提出してください。

なお、募集案内及び昨年度までの取組については、県産材利用推進室ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.nagano.lg.jp/mokuzai/sangyo/ringyo/kensanzai/katsuvomodel-top.html>

(本事業は長野県森林づくり県民税を活用して実施します。)

この取組は、しあわせ信州創造プラン(長野県総合 5 か年計画)の政策推進の基本方針「1『貢献』と『自立』の経済構造への転換」に基づくものです。

国際ウッドフェア2017
International Wood Fair in Nagano
2017.5.24 WED - 26 FRI 会場: ビックハット(松本)

しあわせ信州創造プラン(長野県総合 5 か年計画) 推進中

オール信州で取り組む
地消○地産

「地域の消費」と「地域の生産」を結んで
地域内経済循環の輪を広げます。

信州の木活用課 県産材利用推進室
(室長)春日嘉広 (課長補佐)千代 登(担当)日詰 究
電話: 026-235-7266(直通)
026-232-0111(代表)内線 3273
FAX: 026-235-7364
E-mail mokuzai@pref.nagano.lg.jp

「国際ウッドフェア 2017」の開催について

県産材利用推進室

長野県とオーストリアとの林業技術交流の一環として、オーストリアを始め、国内外の最新の林業機械やバイオマス機器等が集まる大規模な展示・交流イベントを、国内で初めて長野市で開催します。

長野県はオーストリア大使館商務部とともに、「特別協力」といった形でイベントを支援します。

1 開催の経過

県ではこれまで、平成25年度にオーストリアと締結した覚書に基づき、現地調査や調査結果を普及させるためのフォーラム等を開催してきました。

今年度からは、今までの取組をさらに深化させる段階として、技術者を招へいしバイオマス機器等の導入検討会の開催、機械展の開催に向けた調整を関係機関と行っており、国内で大規模展示会の開催を検討していたオーストリア側の意向とも合致し、今回の長野市での開催が決定しました。

2 開催概要（予定）

- | | |
|----------|---|
| (1) 名 称 | 国際ウッドフェア2017 |
| (2) 期 日 | 平成29年5月24日（水）～26日（金） |
| (3) 会 場 | 長野市ビッグハット（屋内・屋外） |
| (4) 主 催 | フジサンケイビジネスアイ |
| (5) 共 催 | クラゲンフルターメッセ（オーストリア展示会事業者） |
| (6) 特別協力 | 長野県、オーストリア大使館商務部 |
| (7) 内 容 | 国内及び海外の林業機械、木質バイオマス関連技術、木造建築技術等に関する最新の機器等の展示。併催企画として、技術セミナーや基調講演、シンポジウム等を開催 |
| (8) 来場対象 | 全国及び東アジア地区の林業関係者、電力事業者、林業機械メーカー、エネルギー関係者、自治体関係者等 |

3 スケジュール

- ・平成28年9月1日から：出展者申込開始
- ・平成29年3月から：来場者募集活動
- ・平成29年4月：出展者説明会



クラゲンフルターメッセが平成26年に開催した木材展示会の様子（オーストリア）

山火事を予防しましょう



燃えやすいものに注意

枯れ草等のある火災
が起こりやすい場所
では、たき火等をし
ないこと

消火を確認

火の使用中はその場
を離れず、使用後は
完全に消火すること

気象条件を考えて

強風時及び乾燥時に
は、たき火、火入れ
をしないこと

たばこの始末に注意

たばこは、指定された
場所で喫煙し、必ず
消すこと
投げ捨てはしないこと

火遊びに注意

火遊びをしないこと

火入れは許可を受けて

火入れを行う際は、
許可を必ず受ける
こと

火災の発生は、山火事を発生させる原因となります。



長野県

中部森林管理局

山火事予防に当たって注意することは？

山火事の特徴

地理的、地形条件から、一度発生すると焼損面積が広範囲に及ぶ危険性が高い火災です。

山火事は春先に多く発生していますが、次のような理由があります。

- ・春先には、降雨量が少なく空気が乾燥していること
- ・季節風が強く吹くこと
- ・落ち葉が積もって燃えやすい状態になっていること
- ・春先は行楽や山菜採り、森林レクリエーションなどの入山者が増加すること
- ・農作業に由来する枯草焼きなどが山林に飛び火すること

等が原因と考えられます。

山火事を防ぐために心がけていただきたいこと

- ・一人ひとりが、森林の大切さを認識し、防火意識を高めることで山火事を防ぐことができます。
- ・山火事の原因のほとんどが、「火の取扱いの不注意」で発生しています。
- ・過去には、野焼きやお墓参りの線香から飛び火して、大規模な山火事が起きたこともありました。燃えやすいものが近くにはないか注意してください。

山火事発生状況

暦年 ^{※1}	H22	H23	H24	H25	H26	H27
山火事発生件数	27	66	22	66	42	25
主な原因	1位 たき火 16	たき火 32	たき火 10	たき火 22	たき火 8	たき火 9
	2位 火入れ 2	火あそび 6	火入れ 3	火入れ 16	火入れ 6	火入れ 4
	3位 火あそび 1 こんろ 1	たばこ 5 火入れ 5	マッチ・ライター 1 火あそび 1	たばこ 3 放火疑い 3	放火疑い 5	放火疑い 2

※1 期間は1月1日～12月31日

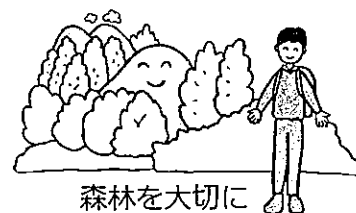
「県消防課資料より」



長野県PRキャラクター
「アホクマ」
©長野県アホクマ

【お問い合わせ】

長野県 林務部 森林づくり推進課 造林緑化係
〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下692-2
電話 026-235-7270
メール shinrin@pref.nagano.lg.jp



森林を大切に

平成 29 年(2017 年)3 月 16 日

しあわせ信州

ただいま春の山火事予防運動期間中 (5 月 31 日まで)

「春の山火事予防特別強化月間 (3 月 17 日～4 月 16 日)」に取り組みます

県の消防防災ヘリコプター事故を受け、上空からの消火が必要な火災が発生した場合には、他県との相互応援協定に基づくヘリコプターの応援を受け、対応していく必要があります。

山火事を発生させない徹底した予防対策、周知・啓発活動の強化に全県を挙げて取り組みます。

1 期 間 平成29年3月17日(金)(彼岸入り) から 4月16日(日)までの1ヶ月

2 取組内容

(1) 予防に取り組む出火原因

たき火、火入れ、野焼き、たばこ、線香、ロウソク、火遊び 等

※特に彼岸入りとなり、お墓参りの線香による失火が例年多発しています。

(2) 対象者

林業関係者、農業関係者、ハイキングや登山等の観光客、山菜取り等の入山者、墓参者、児童・生徒 等

(3) 重点実施地域

森林周辺の農地、果樹園、登山口、林地近くの墓地、学校 等

(4) 山火事予防パトロールによる普及啓発

- ア 関係機関が連携したパトロールの実施
- イ 山火事予防パレードによる普及啓発活動
- ウ 農業関係者への注意喚起

(5) 広報啓発活動

- ア マスメディアの協力依頼
- イ 広報物品・啓発物品の活用
- ウ 市町村広報等の活用を依頼
- エ 学校等における啓発

春の山火事予防特別強化月間を周知し、徹底した予防対策、周知・啓発活動の強化として、次の取組を行います。

- ① 県下一斉パトロール (3/17～3/18)
全地方事務所での一斉パトロール
- ② パトロール出発式 (3/18(土)9時～)
長野地方事務所本館前駐車場
- ③ 周知・啓発活動 (3/18(土)9時30分～)
長野駅善光寺口広場でチラシ入りティッシュを配布

しあわせ信州創造プラン (長野県総合5か年計画) 推進中

危機管理部 消防課 消防係 (課長)花岡 徹 (担当)甲田 実 電話: 026-235-7182 (直通) 026-232-0111 (代表) 内線 5205 FAX : 026-233-4332 E-mail shobo@pref.nagano.lg.jp	県民文化部 私学・高等教育課 私学係 (課長)青木 淳 (担当)大月 光太郎 電話: 026-235-7058 (直通) 026-232-0111 (代表) 内線 2535 FAX : 026-235-7499 E-mail shigaku-koto@pref.nagano.lg.jp	観光部山岳高原観光課山岳高原観光係 (課長)玉井 裕司 (担当)井原 聖 電話: 026-235-7250 (直通) 026-232-0111 (代表) 内線 3517 FAX : 026-235-7257 E-mail mt-tourism@pref.nagano.lg.jp
農政部 農業技術課 環境農業係 (課長)伊藤 洋人 (担当)小林 仁 電話: 026-235-7222 (直通) 026-232-0111 (代表) 内線 3071 FAX : 026-235-8392 E-mail nogi@pref.nagano.lg.jp	教育委員会 心の支援課 生徒指導係 (課長)原 良通 (担当)持田 貴康 電話: 026-235-7436 (直通) 026-232-0111 (代表) 内線 4417 FAX : 026-235-7484 E-mail kokoro@pref.nagano.lg.jp	林務部 森林づくり推進課 造林緑化係 (課長)宮 宣敏 (担当)出口 栄也 電話: 026-235-7270 (直通) 026-232-0111 (代表) 内線 3263 FAX : 026-234-0330 E-mail shinrin@pref.nagano.lg.jp

平成29年春の山火事予防パレード等実施状況及び計画

地事	一斉パトロール※1 実施予定日	山火事予防パレード等※2	
		月日	備考
佐久	H29.3.17～19	H29.3.16	森林管理署、地事、消防、市町村、森林組合と合同実施
上小	H29.3.18	H29.3.22	森林管理署、地事、消防、市町村、林業振興会と合同実施
諏訪	H29.3.17	H29.3.17	大型店前で街頭啓発を森林管理署、市町村、消防、林業振興会と合同実施(岡谷、茅野)
上伊那	H29.3.18	H29.4.6～7	森林管理署、地事、消防、市町村、山林協会と合同実施
下伊那	H29.3.17	H29.3.2	森林管理署、地事、消防、市町村、山林協会と合同実施
木曾	H29.3.18	H29.4.5～6 (予備日 4.12～4.13)	森林管理署、地事、消防、町村、郡緑化推進委員会と合同実施
松本	H29.3.18	H29.3.14～31	森林管理署、地事、市村等とパトロール、啓発活動を実施
北安曇	H29.3.18	H29.4.6 H29.5.1	森林管理署、地事、消防、市町村と合同実施
長野	H29.3.18	H29.3.18	(「強化巡視の出発式」として) 森林管理署、地事、市町村と合同実施
北信	H29.3.18	H29.4～ H29.5	気象等状況を勘案し適時、広報車による広報をしながら、地事と市町村によるパトロールを実施

※1 一斉パトロール

山火事発生の恐れの高い地域に対して、山火事防止のための啓発を図る巡回活動を一斉に実施する。

※2 山火事予防パレード

関係機関と連携して、山火事防止のため編隊を組んで広報車から行う啓発活動を実施する。

※3 全地方事務所で、春の山火事予防運動期間中(5月31日まで)は継続して個別にパトロールを実施する。



「春の山火事予防特別強化月間」 の周知・啓発活動を実施します

長野火災を発生させない徹底した予防対策・広報啓発活動の強化に全県を挙げて取り組む「春の山火事予防特別強化月間」（3月17日から4月16日）について、県民の皆様への周知・啓発活動を実施します。

1 日 時

平成29年3月18日（土） 9時00分から12時00分まで

2 集合場所（パトロール出発式開催場）

長野地方事務所 本館前駐車場

3 周知・啓発活動実施場所

長野駅善光寺口広場・歩道

4 実施内容

(1) パトロール出発式（9：00～9：10）

- ・長野地方事務所長あいさつ
- ・見送り

(2) 周知・啓発活動（9：30～12：00）

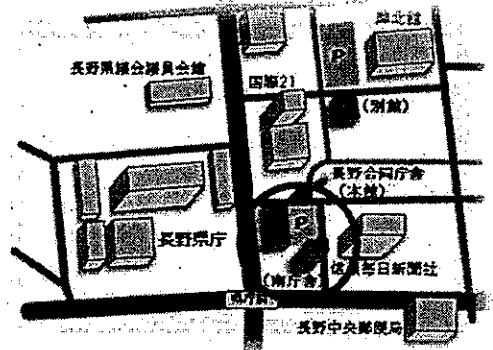
- ・長野駅善光寺口広場に移動し、チラシ入りティッシュを配布し周知・啓発します。
- ・中部森林管理局と協同で実施します。

(※ 終了時間は実施状況に応じて早まる場合があります)

5 県下一斉パトロールの実施

平成29年3月17日（金）から18日（土）にかけて、

10地方事務所において一斉パトロールを実施します。



パトロール出発式開催場所



しあわせ信州創造プラン（長野県総合5か年計画）推進中

長野地方事務所林務課林産係
 (課長) 前島 啓伸 (係長) 神原 博明
 (担当) 泉川 尚久
 電 話 026-234-9522 (直通)
 026-233-5151 (代表) 内線 2216
 F A X 026-234-9526
 E-mail nagachi-rimmu@pref.nagano.lg.jp

林務部森林づくり推進課造林緑化係
 (課長) 宮 宣敏 (係長) 木次 勲
 (担当) 山城 政利
 電 話 026-235-7270 (直通)
 026-232-0111 (代表) 内線 3263
 F A X 026-234-0330
 E-mail shinrin@pref.nagano.lg.jp



第 67 回全国植樹祭の御製碑について

全国植樹祭推進室

1 建立の趣旨

天皇皇后両陛下の行幸啓を記念するとともに、植樹祭の感動と意義を後世に永く伝えるために、御製碑を建立する。

2 御製

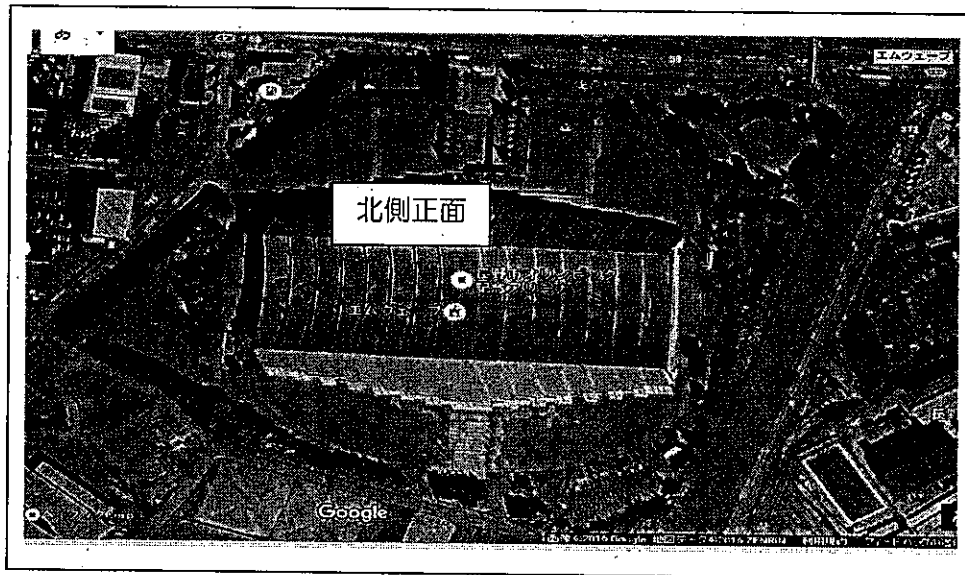
「 山々の 囲む長野に ^{つど}集ひ来て 人らと共に 苗木植ゑけり 」

天皇皇后両陛下は、昨年六月、全国植樹祭御臨場のため、長野県においでになりました。この御製は、その折にヒノキ、ウラジロモミ及びコウヤマキの苗木をお手植えになったときのことをお詠みになっています。

*御製（ぎよせい）：天皇陛下がお詠みになった和歌

3 建立場所

場 所：長野市オリンピック記念アリーナ エムウェーブ 北側



4 御製碑概要

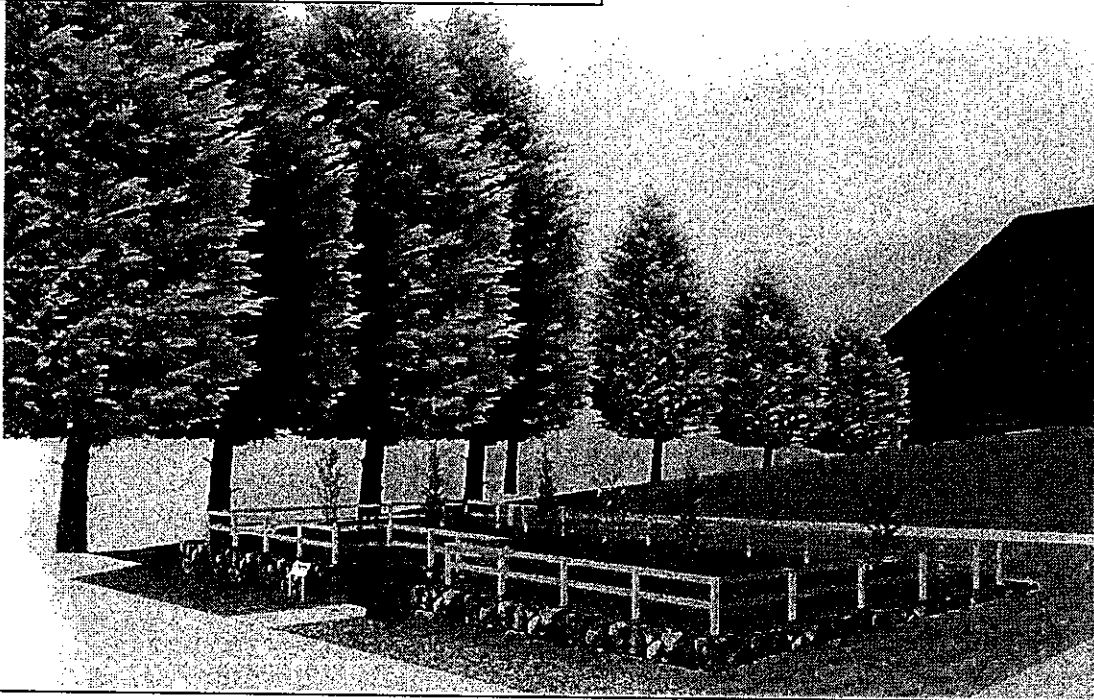
石材：御嶽黒光真石

寸法：高さ 150 cm 横幅 220 cm 奥行き 60 cm

重量：約 2 t

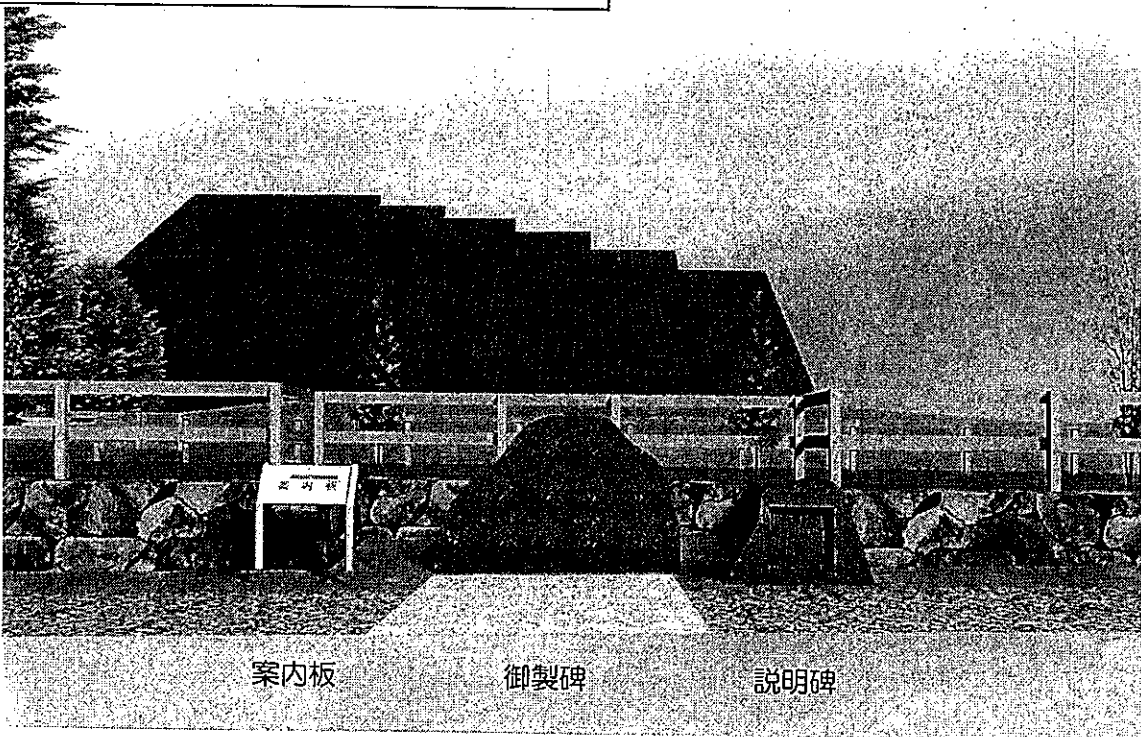
5 完成イメージ

御製碑周辺の完成予想図



- お手植え木 6 本の周囲は、木柵（県産スギ）と石組み（高山村雁田石）を施工
- 御製碑への歩道は、透水性舗装を施工

御製碑・説明碑などの設置完了予想図





山鐘 ~ 第1回「山の日」記念全国大会 登攀の記録 ~ 刊行記念



信州四方山謝恩会

2017年3月18日(土)

13時30分~17時45分

会場 ホテルブエナビスタ 3階グランデ

◆入場無料◆

記念講演 講師



小林正明 様

(環境省 環境事務次官)

演題: 「山河に秀でし此の郷を次世代へ
(17のゴールに向けて)」



鈴木信哉 様

(ノースジャパン素材流通協同組合 理事長)

演題: 「上高地の歴史と木材利用の新時代」

第1回「山の日」記念全国大会の準備から当日の式典行事の様子をまとめた記録誌の刊行を記念して、記念講演や大会映像の上映等を行います。



- ◆事前のお申し込みは不要です
- ◆ご来場の皆様に記念品をご用意しております(先着300名様)

◆主催・お問い合わせ◆ 第1回「山の日」記念全国大会記録誌編集委員会事務局(松本市山の日記念大会推進室)
電話 0263-94-1020 FAX 0263-94-1025 Eメール yamanohi@city.matsumoto.nagano.jp

2016年8月 日本は世界で初めての「山の日」を迎え

山の国信州・岳都松本で

記念すべき第1回の全国大会が開催されました。

大会に関わる取り組みをまとめた

記録誌「山鐘^{さんしょう}～第1回『山の日』記念全国大会 登攀^{とうはん}の記録～」

の刊行を記念し

大会に協力してくださった皆様への感謝の気持ちを込めて

「信州^{よもやま}四方山謝恩会」を開催いたします。

◆プログラム◆

13:00 受付

13:30 開会

13:35 主催者あいさつ

13:40 大会映像上映 (ダイジェスト版)

14:10 記念講演① 小林正明 様 (環境省 環境事務次官)

演題『山河に秀でし此の郷を次世代へ (17のゴールに向けて)』

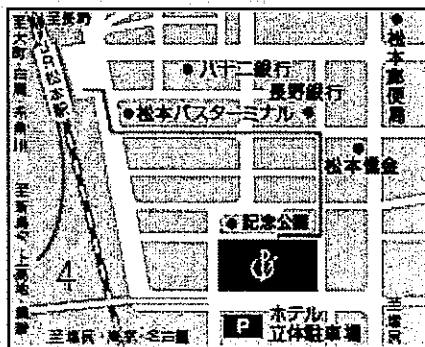
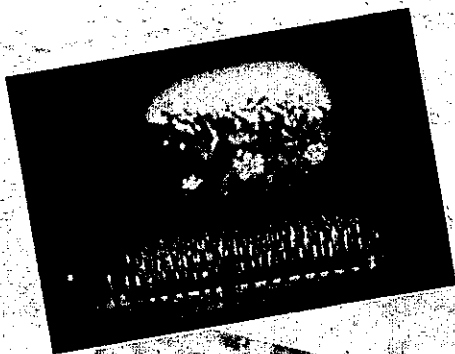
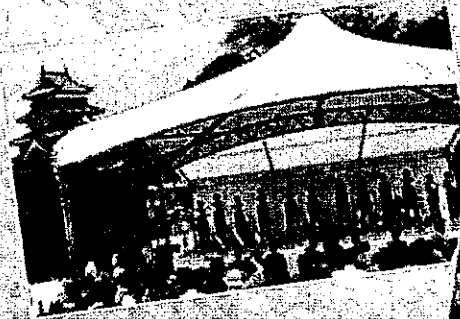
(途中休憩)

15:50 記念講演② 鈴木信哉 様 (ノースジャパン素材流通協同組合 理事長)

演題『上高地の歴史と木材利用の新時代』

17:15 記録誌概説

17:45 閉会



◆会場へのアクセス◆

JR 松本駅から徒歩7分
お車の場合は
ホテル立体駐車場を
ご利用ください (無料)

駐車場は台数に限りがございます
ので、出来るだけお乗り合わせの
うえ、お越しいただけますよう、
ご協力をお願い申し上げます。

詳しくはホテルブエナビスタホームページ

<http://www.buena-vista.co.jp/>

をご確認ください